



施川ユウキ

コトとネット

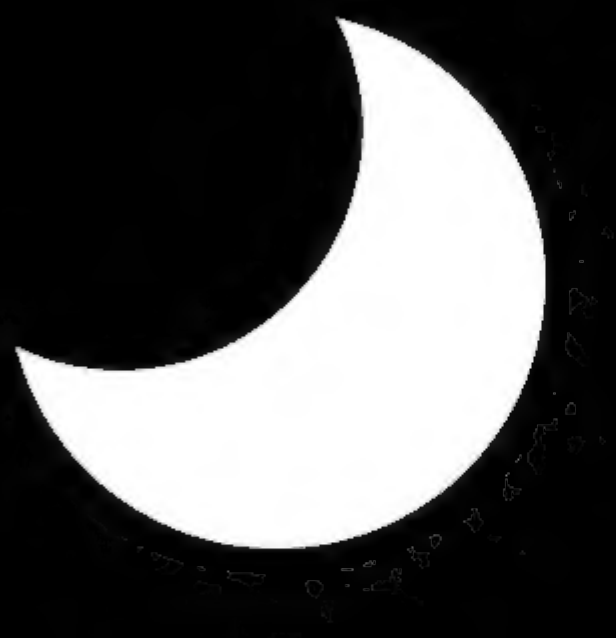


エルとエル

施川ユウキ

ジャンプチャンネルとワゴン
コミックス

VC
COMICS



あとがき
.....

165

ヨルとネル
.....

003

この作品はフィクションであり、
実在の人物・団体等にはいっさい関係ありません。





クスリ



クモ



ビール



スマホ



ヨルとネル



第2話



光降る場所



ネズミ



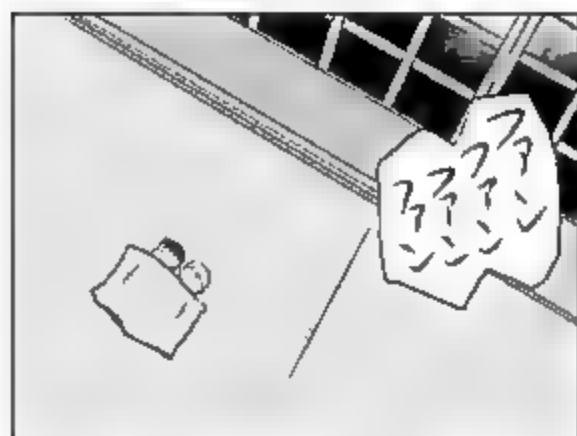
ハードな世界



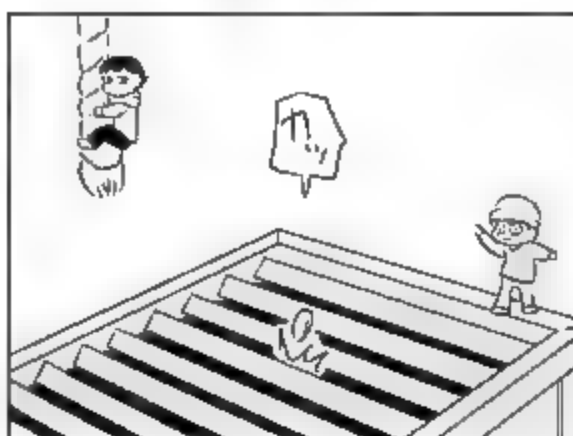
宿



聖なる場所



願いごと

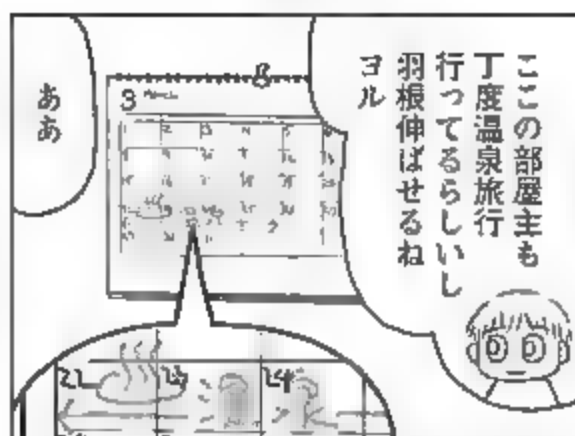




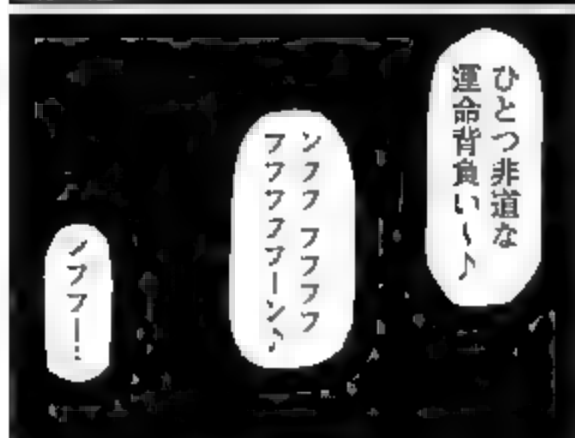
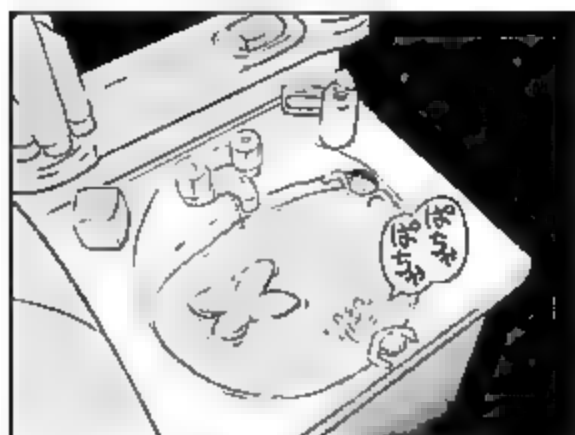
背中



電球



崖っぷち



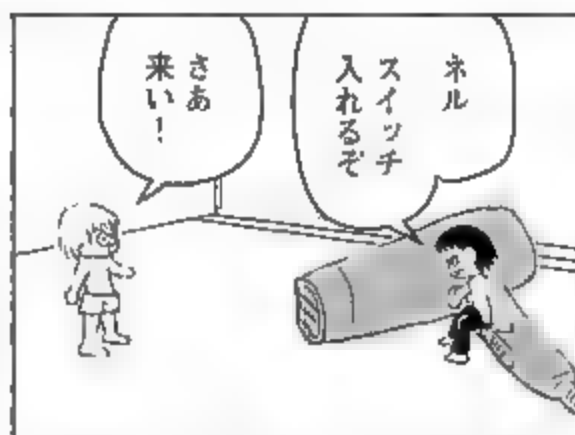
風呂上がり



逃亡者



ドライヤー



END

第4話

橋を渡る途中

手すりの下に一足の靴が
置かれているのを見つけた

女物だ

じ・自殺
かな？

川の流れば
早そうだけど

多分な

だとして
なぜ靴を脱いだ
と思う？

気付いて欲しいから？
でもシヨックだよな
見つけちゃうの

シヨックを受けて
欲しいのさ

もし僕たちが同じ
ように死んだら
靴見つけた人
シヨックかな？

……

「何このちっちゃい靴！
かーわーいーいー」

言われ
そう……

想像力



サイズ感



ウンコ



値札





第5話





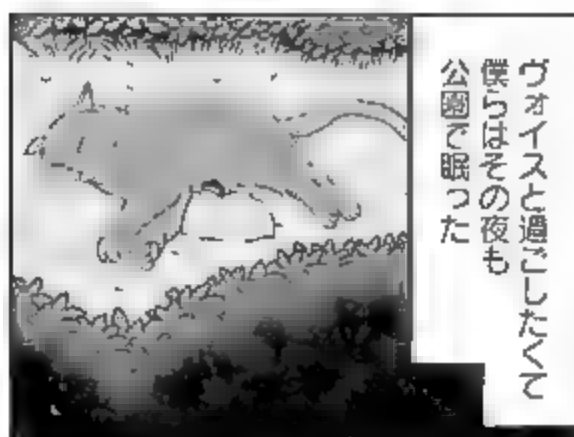
名前



ノミ



風よけ



鳴くから





屋根



ボンネット



汗



本気



桜



筋肉





第7話

今僕らが忍び込んでいる家は
家主がズボラな人らしい

ネル
あの本
読みたい
んだけど

一番上の
ヤツ!!

どの部屋も雑然としていて
特に書庫がひどかった

世界遺産
の本...

あそこ登るまで
かなり大冒険だよ

世界遺産だぞ
苦勞する価値はある
それに隣りの本を見ろ

本の山の頂きに
汗だくで
たどり着いた
あかつきには...

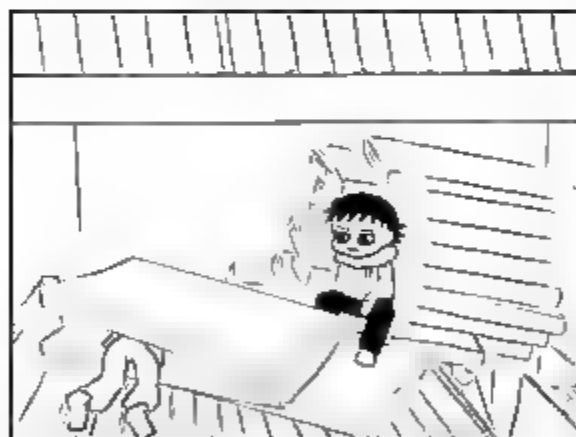
日本の名湯百選

温泉が待ってる

汗だくで
読もう!

やだよ

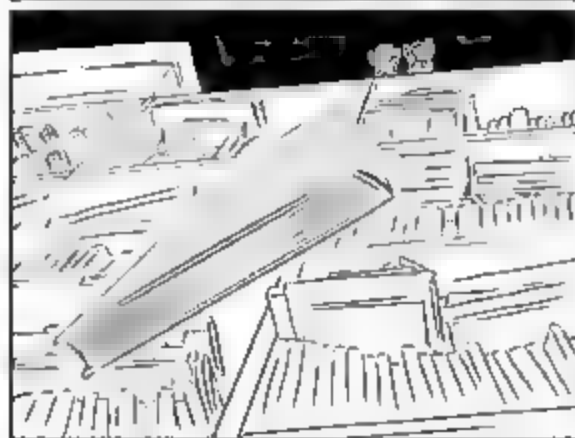
圧迫感



結論



頂上



本の山



居心地



ソコトラ諸島



第8話

パック寿司

忍び込んでいる家の冷蔵庫に
パック寿司を見つけた

寿司だ！

下降ろして
食おーぜ

おいし
そー

家主はもう帰って
来なさそうな時間帯で

賞味期限もギリギリ
過ぎたくらいのところだ



とりあえず
イクラ！

イクラ
好き
なんだ
ー！

そんな
ぞんざいに
食べるな！

寿司は神聖な
食べ物なんだ

敬う
ように

丁寧に
食べる

ーごめんヨル



…いや
どしっ

ついオレも
熱くなり
過ぎた！

寿司に
座るのは

いいのか



大はしゃぎ



化け物





チックとタック



敵





カサ



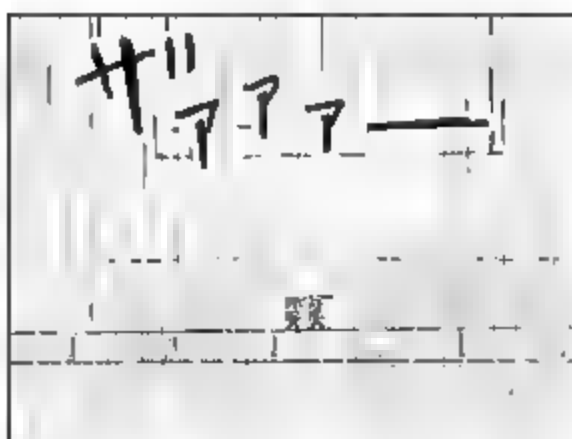
ナメクジ



公衆電話



緑石



空家の探索中
誤って浴槽に落ちた

スベツて
全然登れない……

どこもつるんとして
引っかけられる所
なさそう

四方を高い壁に囲まれた
四角い空間に

完全に閉じ込められてしまった

ここで餓死する
のかな……

さっさと
死ななきゃ

ネル

悪いニュースと
良いニュースがある

あそこに古い
カミソリが
見えるだろ？

ネル
もしオレが
先に死んだ
ら……

アレで死体を
解体し

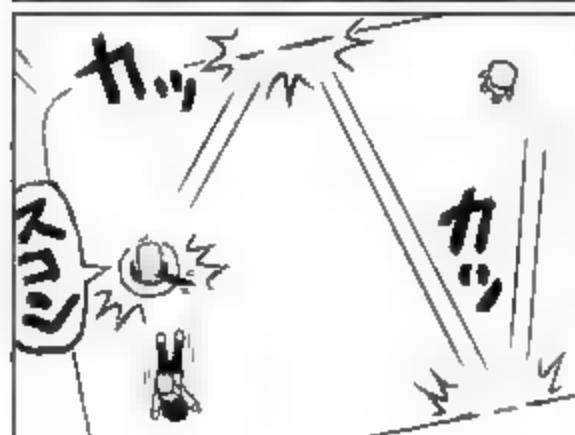
オレを
食べてでも
生き残るんだ

……そんな

……で
悪いニュース
なんだか

今のが
良い
ニュース!?

遭難.3



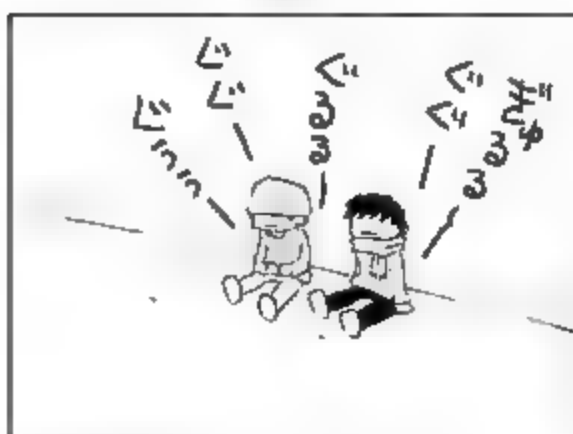
遭難.2



遭難.5



遭難.4



遭難.7



遭難.6



END

第11話

終電を過ぎた駅のホームに
こっそり入り込んだ

ネル
忘れ物がある
食いモンっぽいぞ

朝まで待って
始発に乗り込む
計画だ



見ろネル

ケ…
ケーキ!

おいしそー

コレは
運命だ

このために
オレ達は
駅へやってきた…



さあ!

今夜は
ホーム
パーティーだ!!

…って
言う
ために

…お
おう



宴のはじまり



ゼイタク

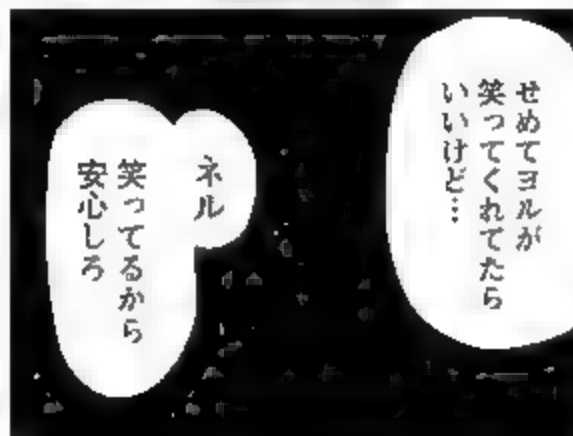
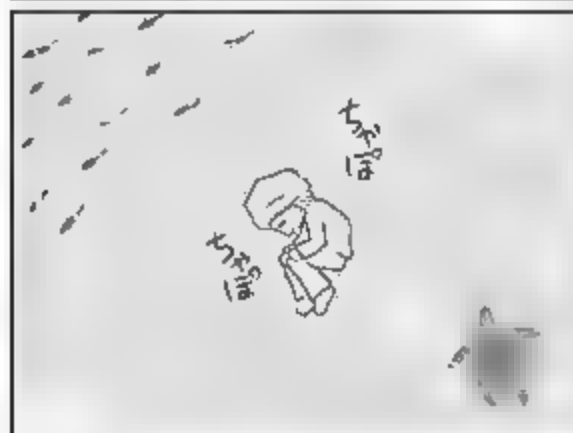


イチゴ



掌







南行きの電車.3



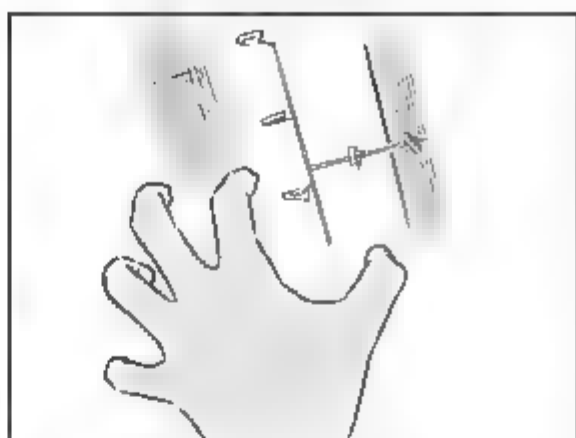
南行きの電車.2



南行きの電車.5



南行きの電車.4



第13話

旅の途中でヨルが考え出した
身体術のひとつ「ニンジャ」

慣れると
地を這う感覚
で登れる

両手両足に磁石を仕込み
鉄製のドノや柱を登る
こびとならではの移動方法だ

新聞受けから留守宅に侵入
することも可能だ

水平に立つ
こともできる

忍法
カベ立ち

!?

ぴちや

ここから唾垂らすの
楽しい

名付けて
忍法・

すげー

忍法
「体液出す
キモチ悪い虫」



ニンジャ.5



ニンジャ.4



END

炎天下のアスファルト表面は
焼けた石のようで
ヨルが熱中症を起こした

帽子が
落ちてる
あの影で
休もう

僕はヨルを連れて
通りの向こうの
空き地へ避難した

地面がひんやりして
気持ちいい

日が
傾くまで
ここで
過ごそう

わっ
チヨウ
チヨウ!!

待て! 誰かが
帽子でチヨウを
捕まえてたの
かもしれない
だと思ったら
戻ってくるぞ

見張って
るよ

ん

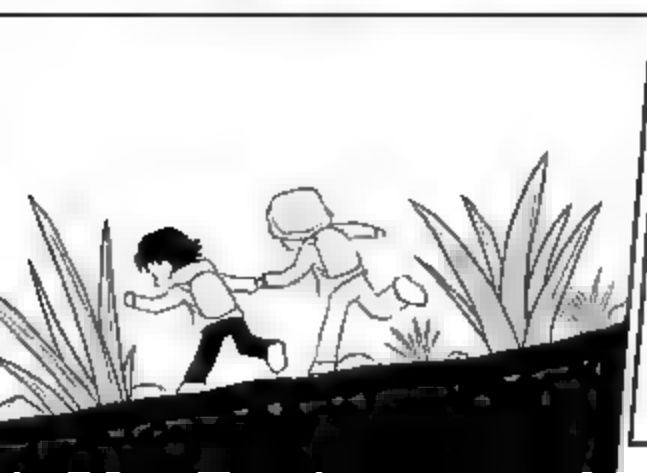


ママー
チヨウチヨが
こびとさん
になつちやつたー

ヨル！

わかつてる！
走るぞ！！





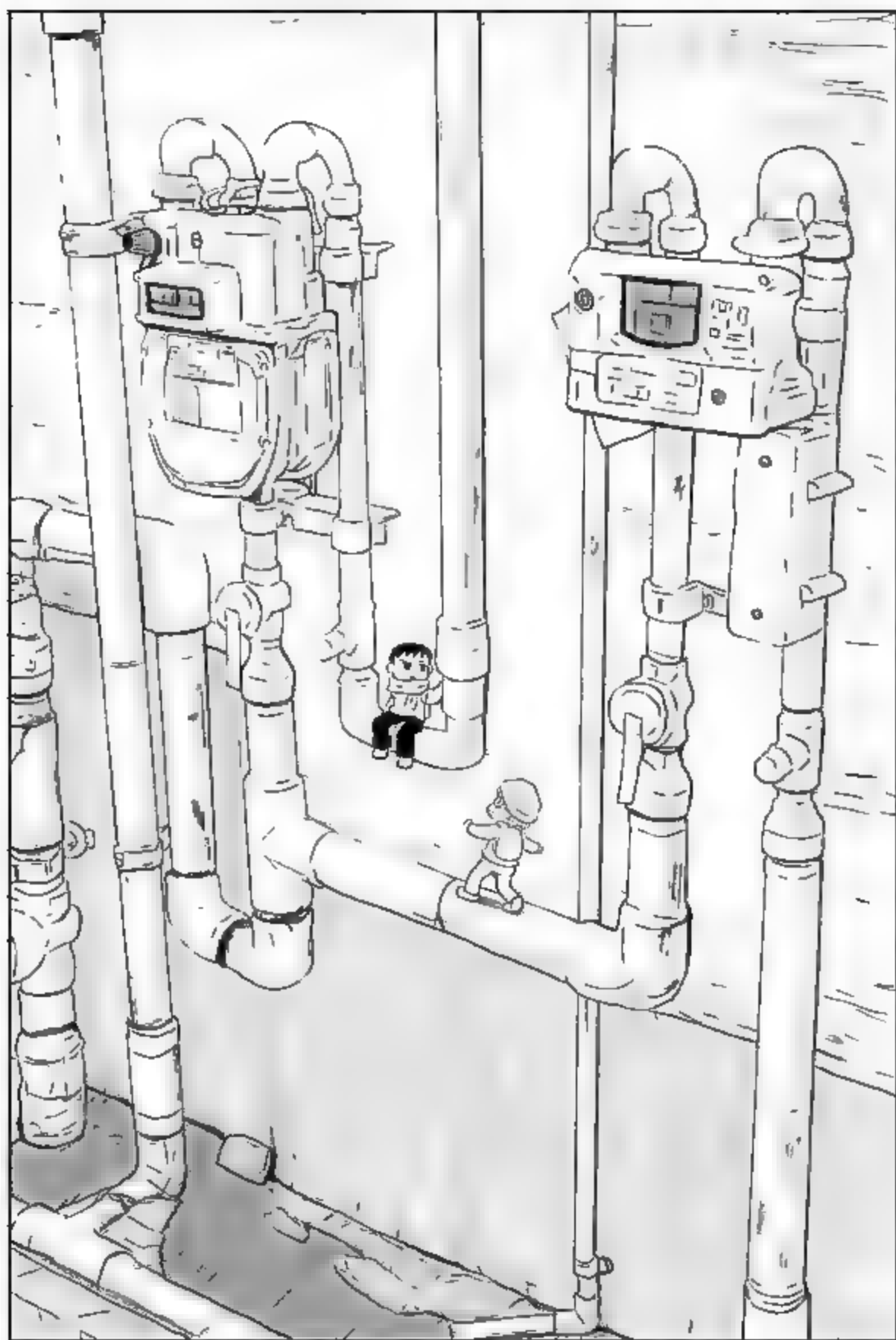
魔法の帽子



救い



END



第15話

無人の別荘に少しの間
留まることにした

家の裏側には
野性化した鯉の住む
小さな池もある



泳ぐの久しぶりで
疲れちゃった

発砲スチロールの塊
みたいなのがあった
これ掴まったら
フカフカ浮くんじゃね?



駄だ!

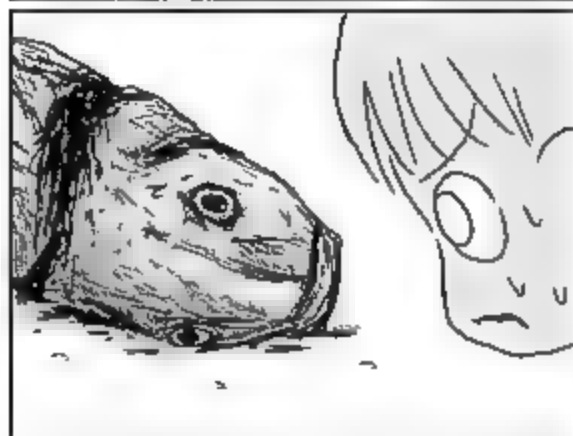


鯉.3

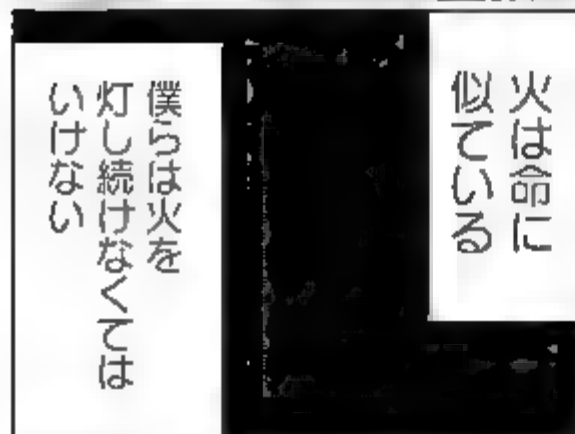


鯉.2





キャンプ.2



キャンプ



第16話

墓地



確率



生贄



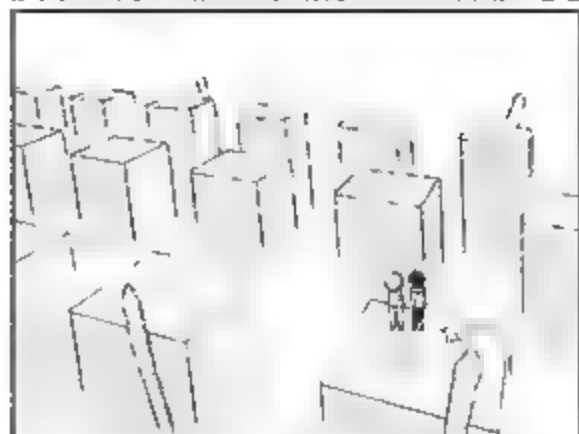
無視



コイン



静かな世界



ハムスター



公園でカブトムシの
死骸を見つけた

鎧のような
ボディ……

死んでも
カッコイイ！

工業製品
みたいだ

ツノ武器に
したい

折るか

えっ
ず……
ずるい！

……
カッター

構造的に顔ごと
ひっぺがすことに
なるんじゃない？

これが

子供らしい

「無垢故の残酷さ」だ……

それはやがて猟奇的な
少年犯罪へとエスカレート
していくという……

と……
止めて
欲しいの？

武器.2



武器.1



発見



名刀



宝物



セミ



第18話

ラジオ

研究所から逃げ出した 体の実験体に関する新しい情報は今の所入っておりません危険なウィルスを持していると当局から注意勧告が出されてますが生物学の専門家として先生はどうお考えでしょうか？

実験体の生体自体も危険にさらされています
早急に保護しなければ
取り返しのつかない
ことになるでしょう！

突然左腕が痛みだしたヨルを
休ませるため僕は
ゴミ捨て場で休息をとっていた

デタラメさ
ラジオを
消せ！

ヨ…ヨル!!

!?

腕が

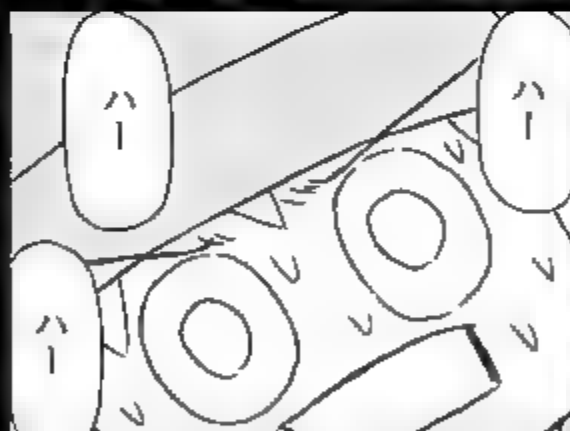
おおおおおお
おおおおおお
おおおおおお

ぐおお
ぐおお
ぐおお

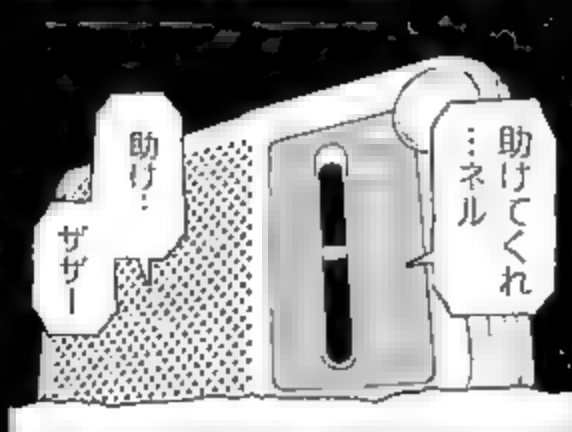
なっ!?

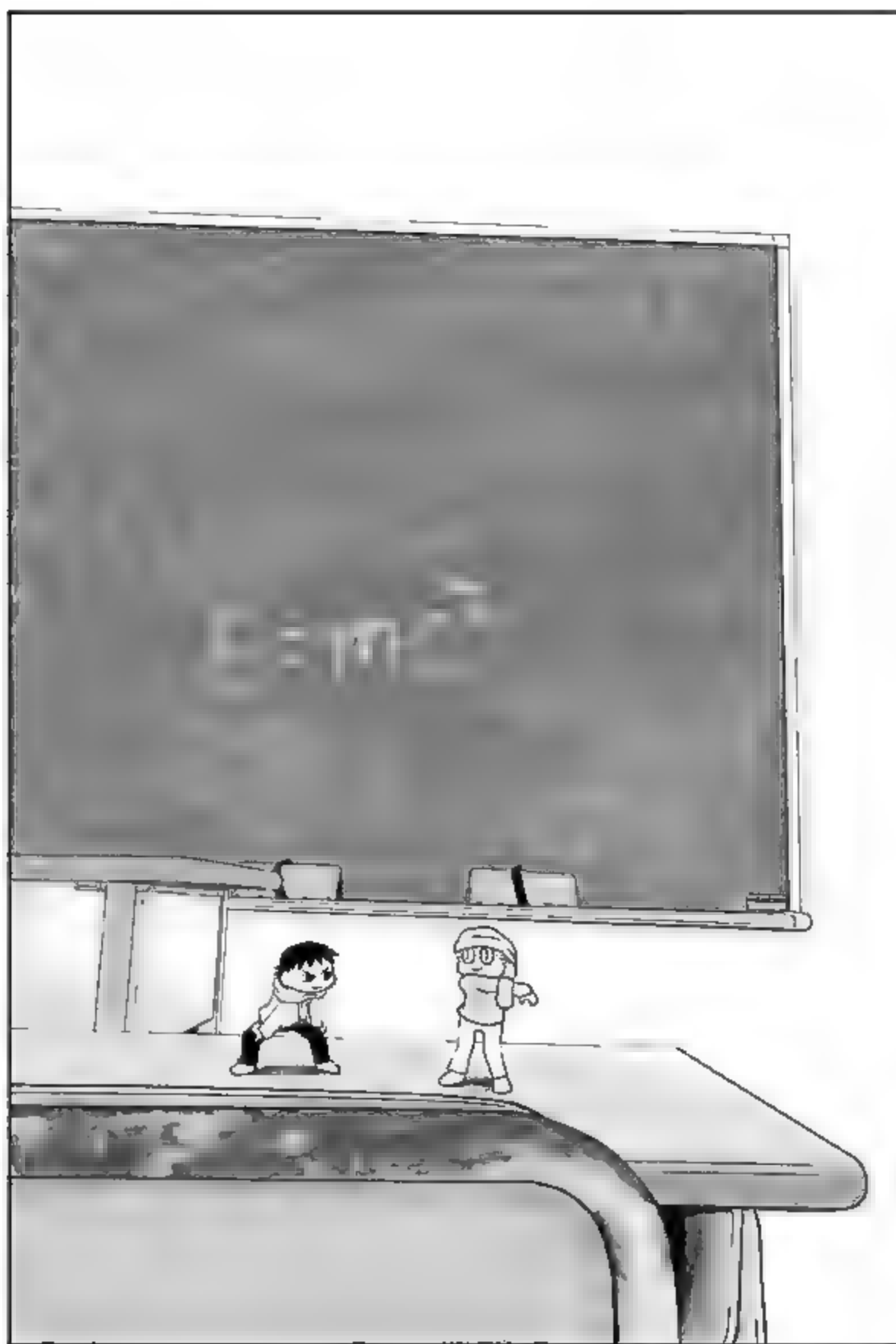
ポッ

ポッ











子供



イベント



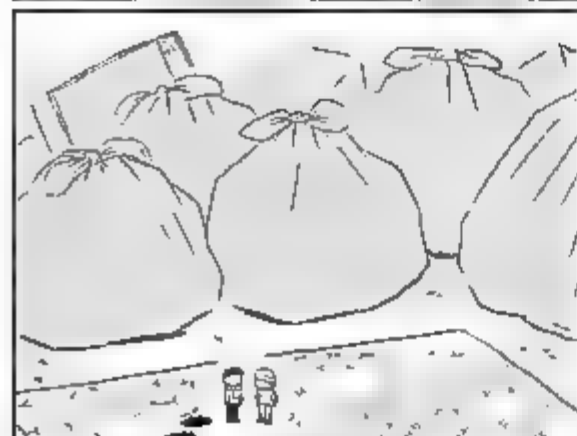
絵空事



虫歯



ゲームセット

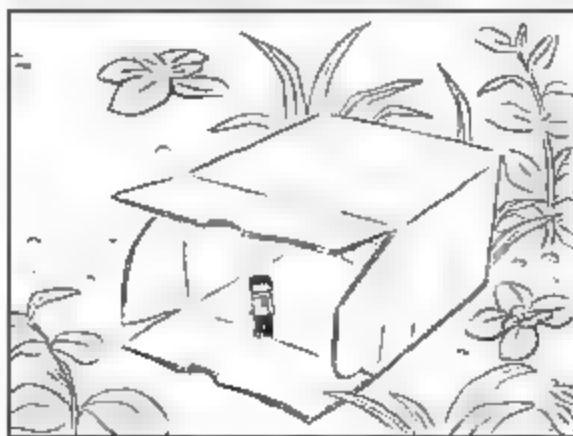
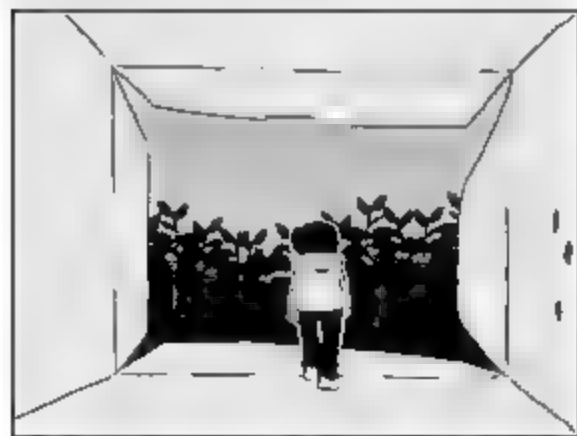
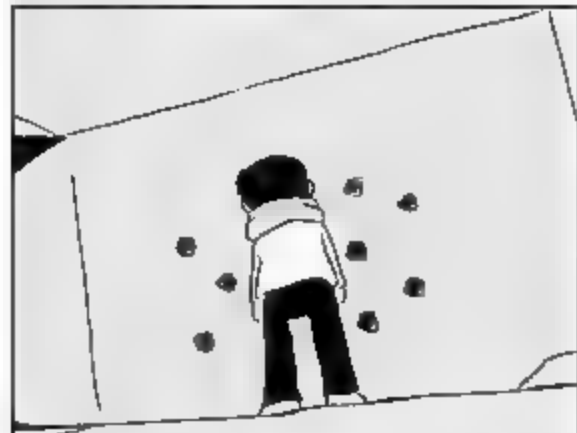


突然



第20話







塾から帰ってきた
アイツがすぐその
家に入るのを見たんだ

それで
いても立っても
いられず！
忍び込んだ

拾った釘で足を突いて
逃げてきたんだと

ヨルは言った

こんな小さな釘で
こんな小さな体で
誰も殺せるわけがない

しげつちは普通の
中学生だった

普通の
人間の

そこには
家族がいて
カレー食ってた

それから暖かいベッドに
入って幸せそうに
眠ってたんだ…

オレたちのこと
なんか…

何も…
知らず…

何も

…ヨル
この壁の
穴は？

星座
みたい

殴りやす
かったんだ

これ見ながら

朝ごはん
食べよう

ううう

END

留守の家を探して
豪邸にたどり着いた

すごいこの部屋

真ん中に
ピアノがある

映画のセット
みたいだ

カーテン登り放題！

生地も
ポリエステルも
ゴージャス

カーテンで
迷子に
なりそう

カーテンの中の
この位置
落ち着く

そこストンって下に
落ちるから危ないぞ

足ブラブラさせて
落ちそうで落ちない
ハラハラ感を
楽しむんだ

……
ネル

出かかった
うんこか！

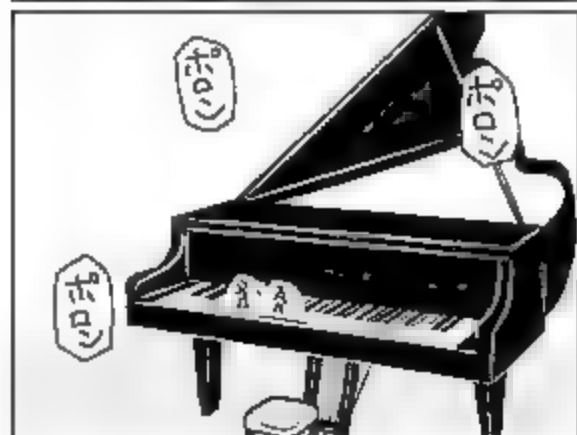
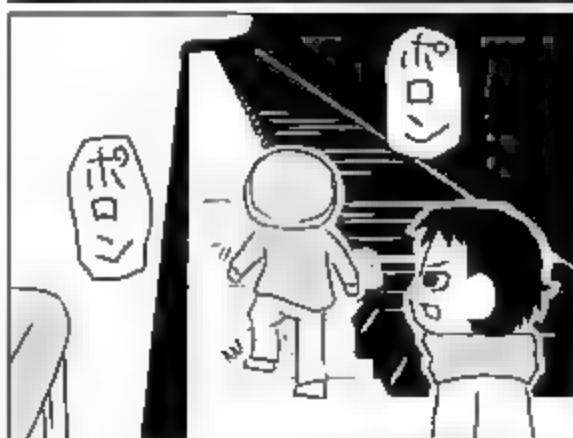
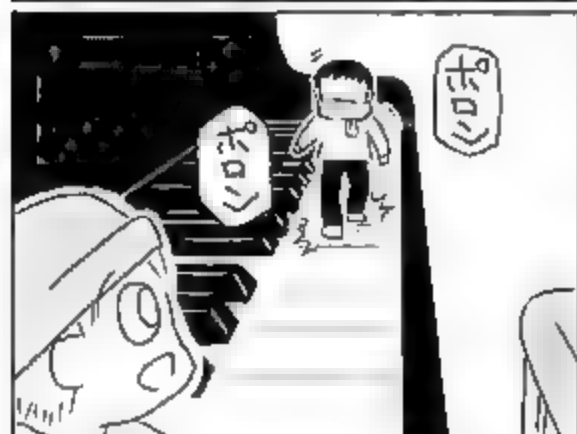
!?

ピアノ怪談



マエストロ





カーテンの中



不安なピアノ



第22話

誰もいない豪邸が居心地よく
僕らはもう一泊していくことにした

すげー
長い廊下

よしっ

突き当たり
まで競走だ！



ヨルヨル！
待って



くっ
苦しい
足痛い

僕は
一体何のために
走ってるんだろう……

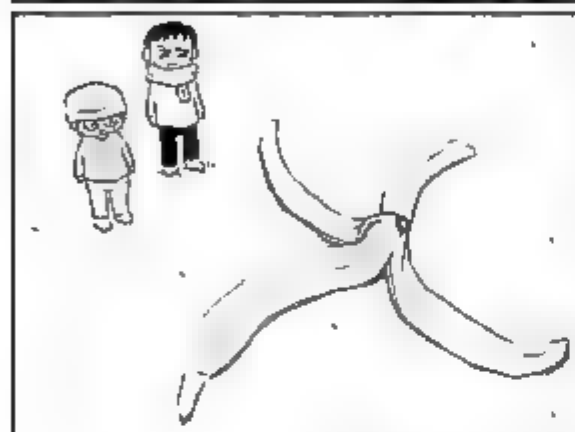


世界の美しさを再確認
するような風景に
出会えたけど

それと走ることは
特に関係がない……



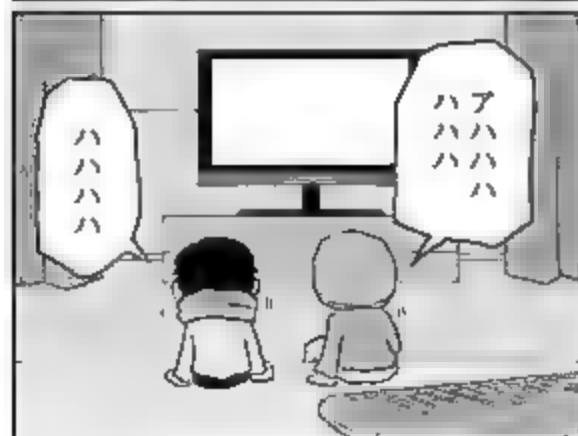
落とし物



意味



来襲



ゴール



第23話

早朝の駅前広場
始発前で人影はない



反社会的な
人間がいるな

逃亡者の
僕らが言うのも
なんだけど

ネル
タバコ吸った
ことある？

ないよ！
子供なん
だから！

タバコは…

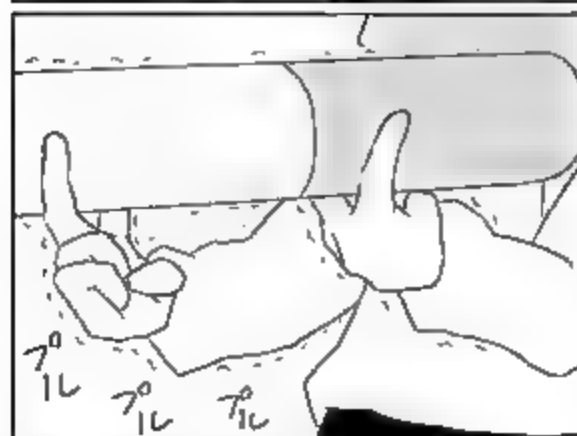


百害あって
一利なしだよ!!

全身で
暖を取り
ながら
言ってもな



慣れてる感



吸い口



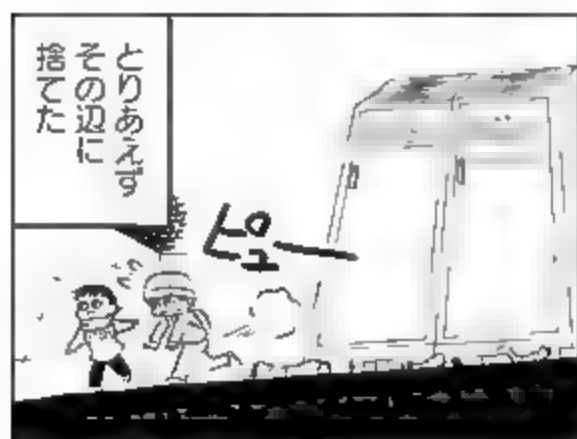
憧れ.2



憧れ



逃亡



灰皿





遭難.3



遭難.2



遭難.4



遭難.5



穴



出たー！



END

第25話

コタツ

大晦日 一人暮らしらしき
家のコタツに忍び込んだ

除夜の鐘が響く中
参拝客たちは――

住人は酔ってテレビをつけたまま
寝室へ行ってしまったようだ

もうじき
年が明ける
みたいだぞ

なんか……
暑過ぎ
ない

スイッチ
切ろうか

真っ暗に
なるし
切ったら
すぐ冷えるよ

服を脱ごう

汗かくの
気持ちいいね

そろそろ
一回出ようか

ネルか
出たら
出るよ

サウナでガマン比べしてる
んじゃないんだから

……でも
外に水風呂
あったよな？

アレは
お酒が残ってる
マスだよ！

コタツ.2



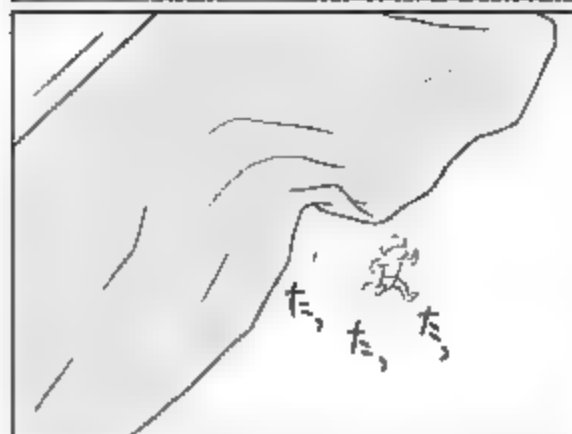
コタツ.3



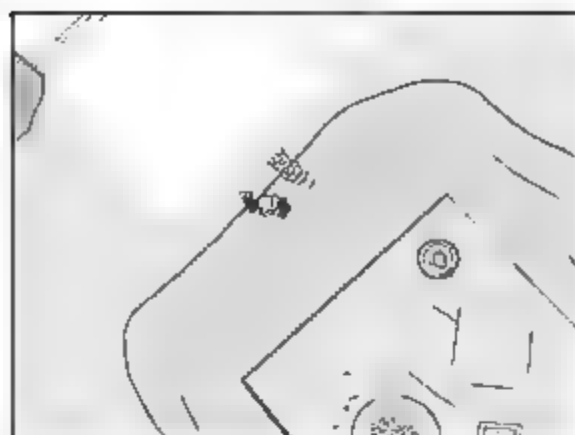
コタツ.4



コタツ.5

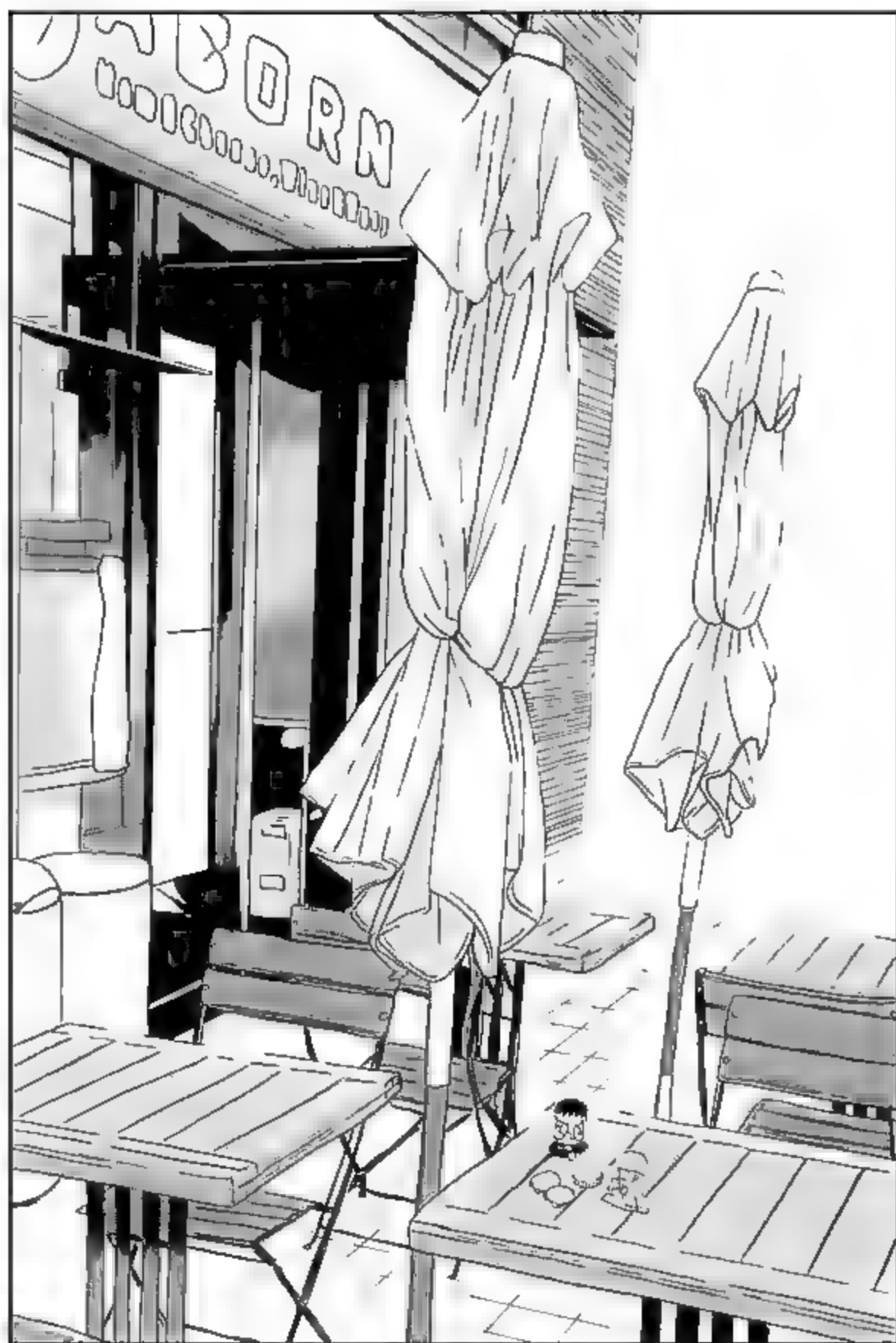


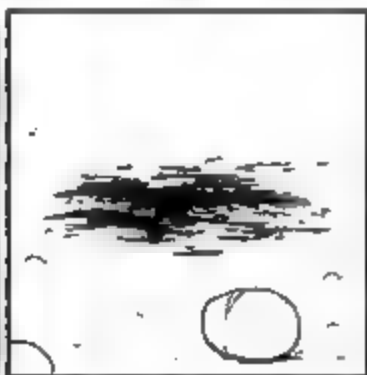
初日の出

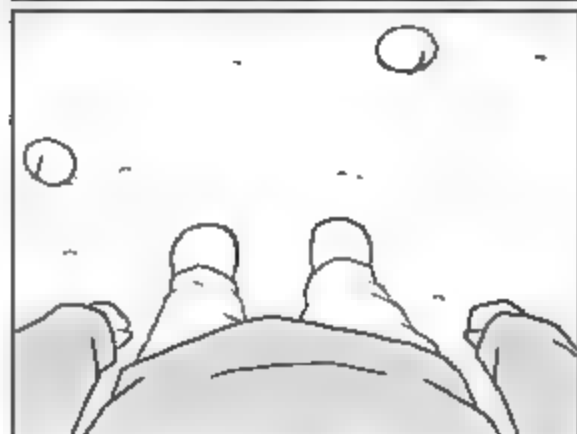


宴











反省



鬼



深夜の古ビルのエレベーターに
僕は乗り込んでいた

自分達のいる場所を確かめたくて
見晴らしのいい屋上へ向かう途中だ

ん
止まったぞ
故障か？

ええっ！
逃げ場ないし
人が来たら
終わりだよ！

ガ
コン

4階…不吉な数字だ
霊的トラブルかもな

やめて
よ！

このビルそーいう
フンイキあるよ…
もし幽霊
出たら
どーする？

そー
だな

幽霊もこびとも同じ
モノノケ仲間みたいな
空気を出しつっ！

会釈で
いける！

！？ 会釈

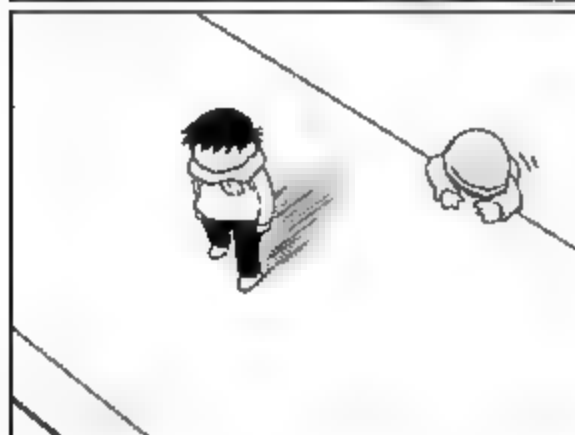
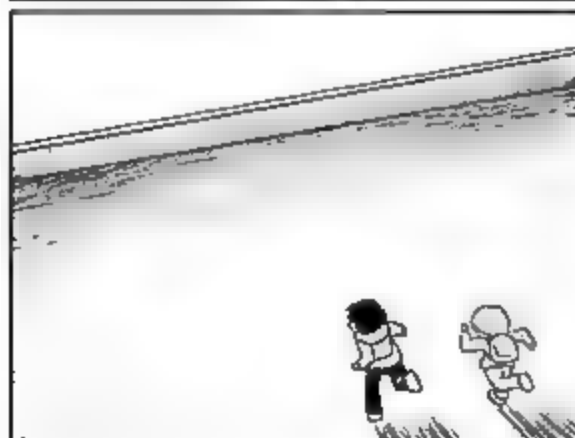
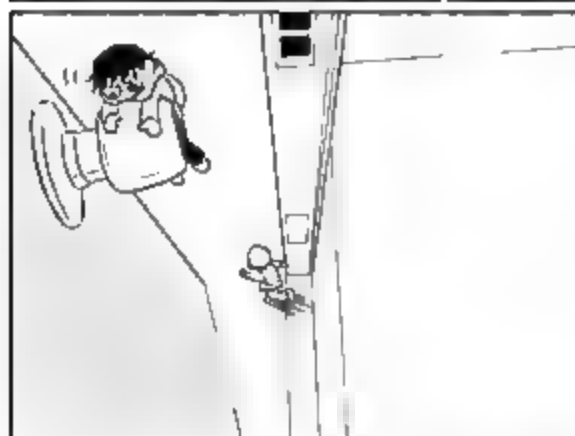
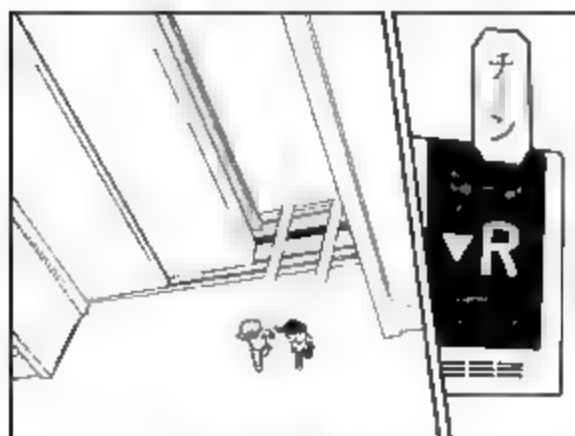
まじで幽霊

停電.2



停電







そして僕らは
ここにいる



世界は確かに
そこにあつた



いなくなったり
なんかしないよ

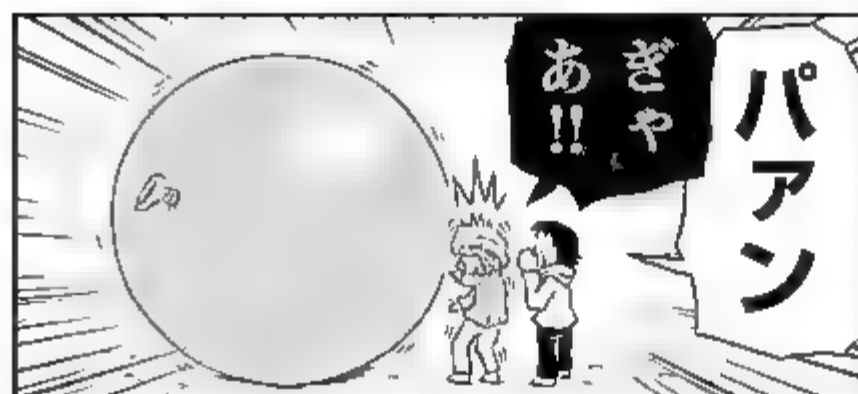


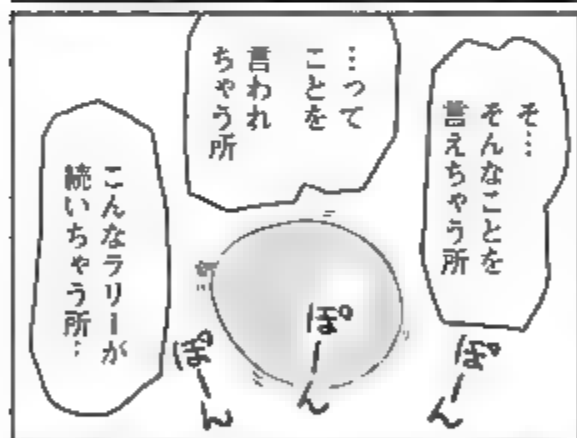
オレ達の
関係は
変わらない
からな

END



マンション裏の非常階段
近くで子供が忘れていった
であろう風船を見つけた





風船の世界



へそ



ネーミング

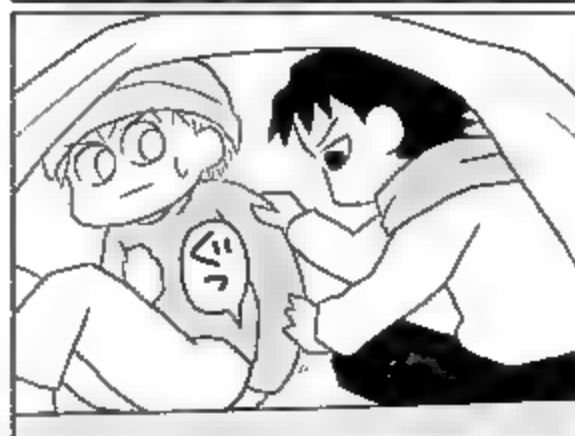


逆転の発想

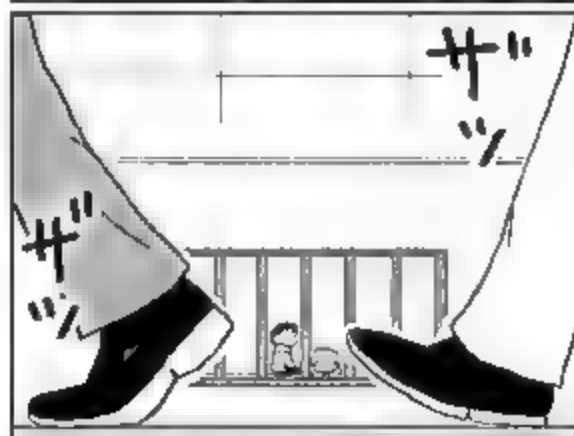
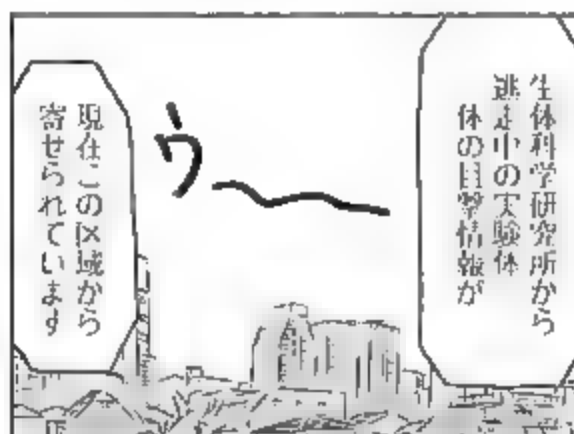




震え



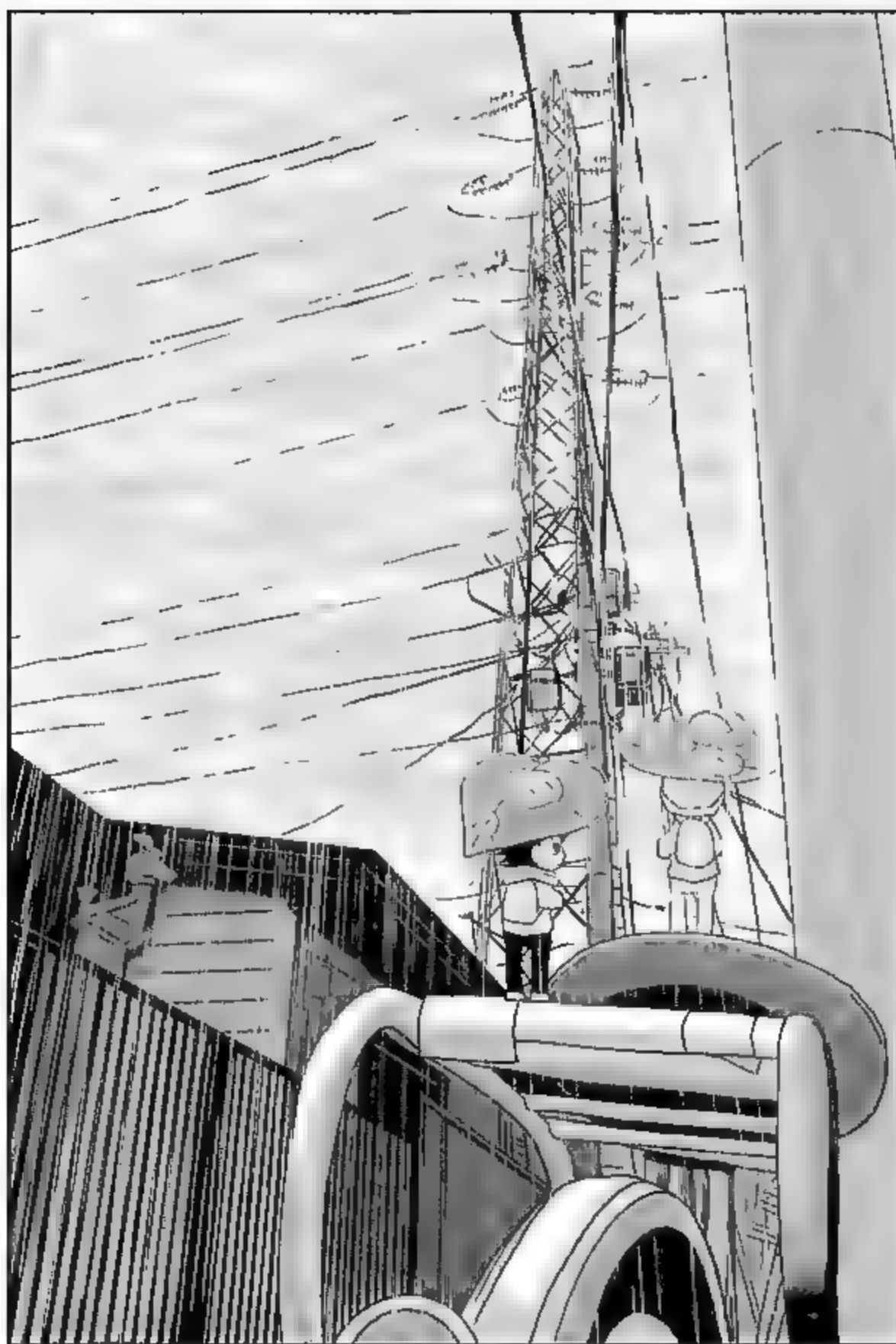
ビッグフット



LEDライト

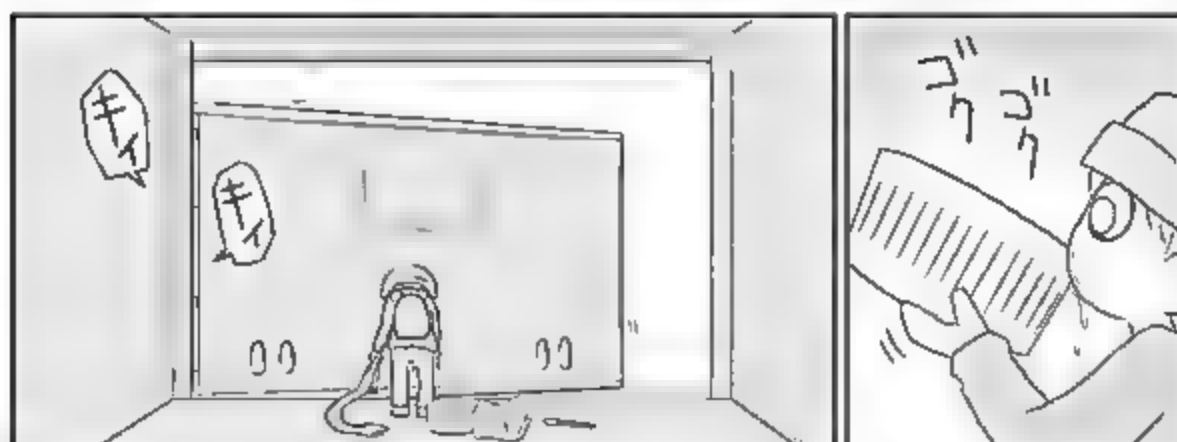






第30話

喪失

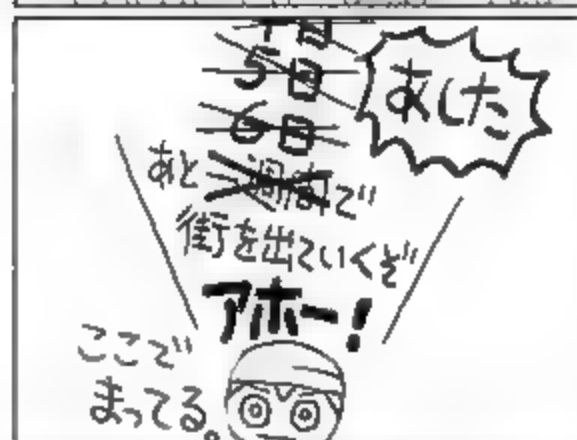
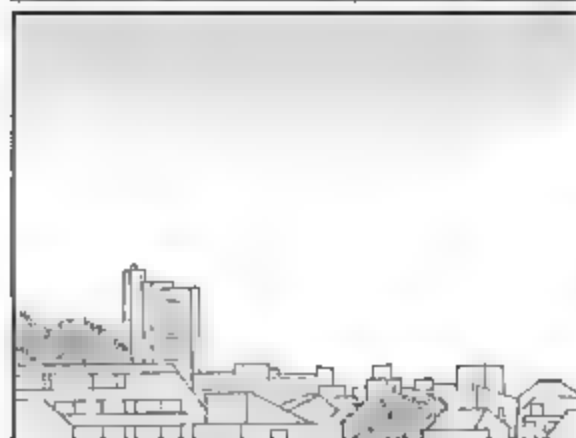
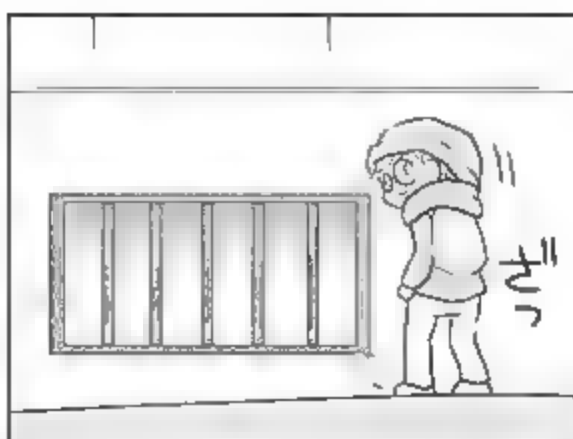


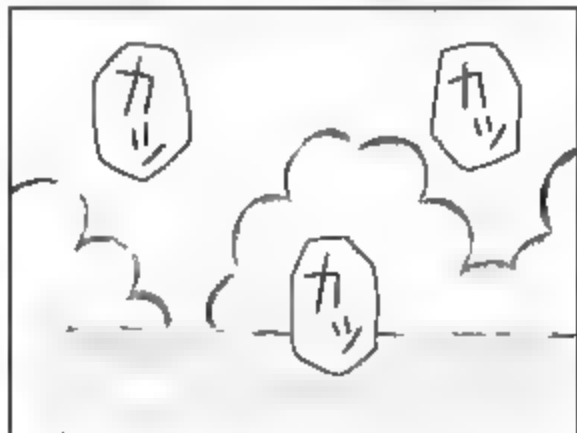
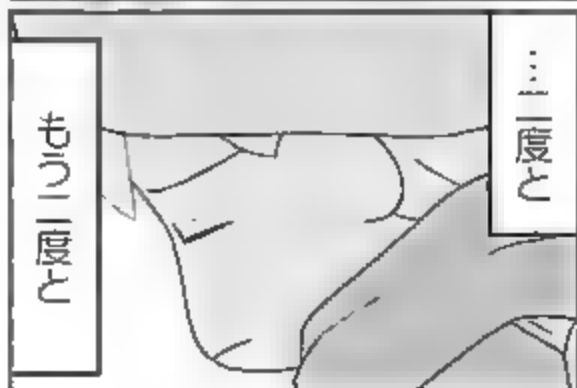
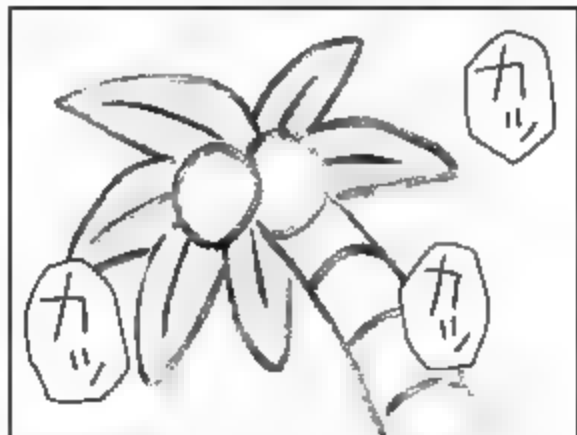
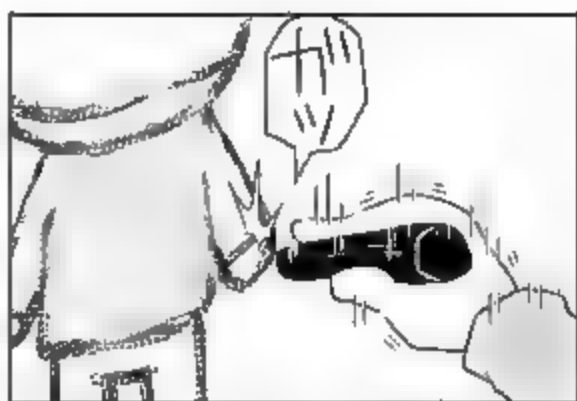


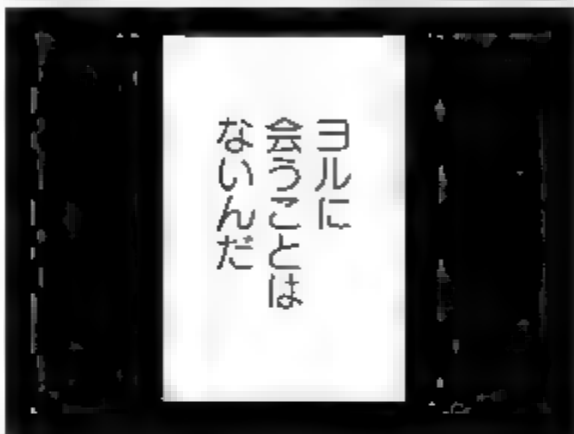


END









END

第32話

再会

もう会えないと
思っていたヨルと
再会できた



ヨル

だ…大丈夫!!
何があったの!!

心配
ない

まー
ちよつと奴らに
捕まっちゃっ
てで…

ええ
っ!?



とりあえず
ちよつと
休ませて

ごろん

あ



ソッコー
逃げたんだけど
すでに遠くまで
連れ去られてて
ここまで戻るのに
結構かかったやつ
たんだよ…

そう言うとヨルは

再会の喜びを
ドラマチックに
分かち合う
こともなく



あっさり
寝てしまった



自分の一部



しっくり

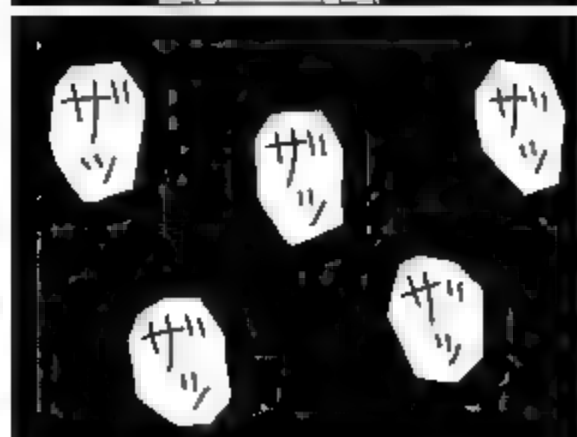


ニセ者.2



ニセ者





第33話

遊歩道

遊歩道脇に設置された
花壇のフチを

僕は歩いている

疲れたな
少し休むか

遠くで
どっかの学校の
チャイムが
聞こえる

キン
カン
カン

どーして僕は
普通の小学生じゃ
ないんだろ
う……?

つつじだ

つつじの
蜜を
吸おう

おおっ

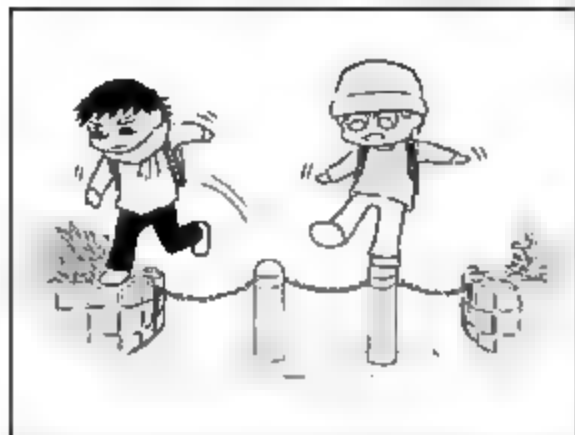
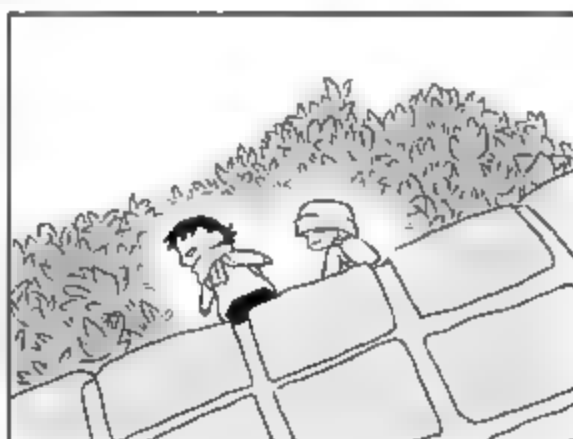
よし
行こう！

こびとには
こびとの
小学生
らしさが
必要って
ワケか……

下校中の小学生
みたいだけど
虫っぽくも
あるね

小学生
やりそー!!

想像力



ユスリカ



木漏れ日

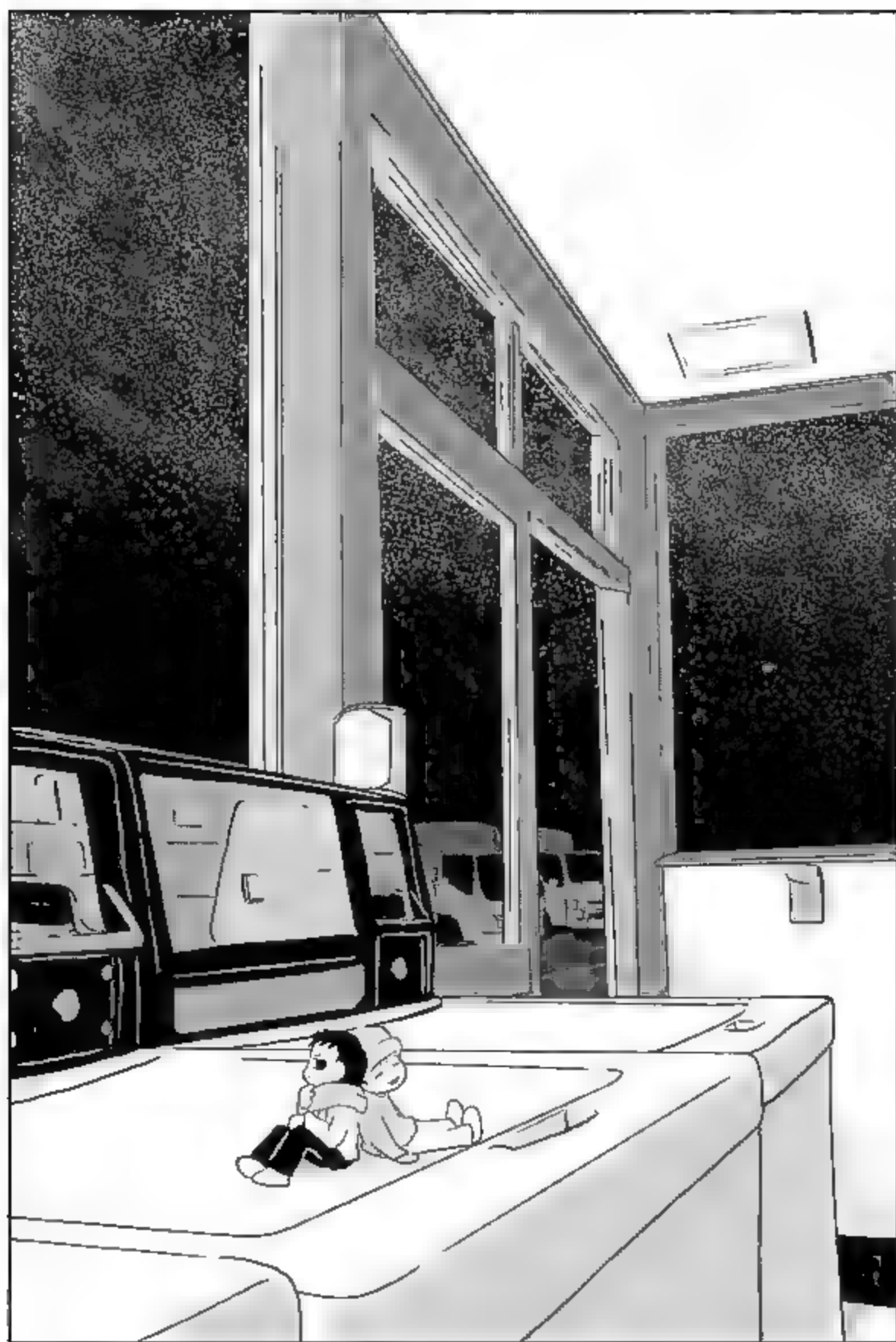


目指す海



マヌケ





再会してからのヨルは
時々様子がおかしい

何か大事なことを
隠しているように
見えることがある

…ヨル 顔色
悪いけど
大丈夫？

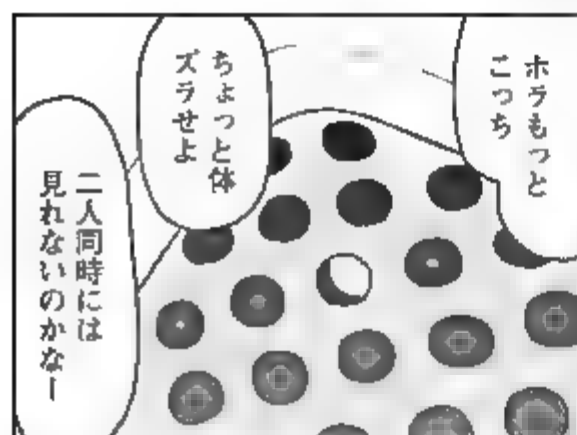


電車やバスにこっそり
乗り込むことは
あるけど
貸し切りの乗り物は
初めてだね

それに
水の上…



湯切り穴



帰るべき場所



帰るべき場所.2

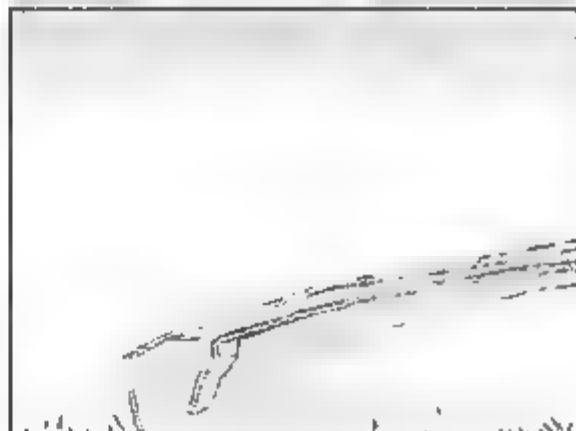


END















END

第37話

目の前に突然
死体が現れた

ヨルは
その事実

特別な意味を
見出している
みたいだった



……
空っぽだな



ヨル

遺書っぽい手紙
体の下にあるの
見つけた

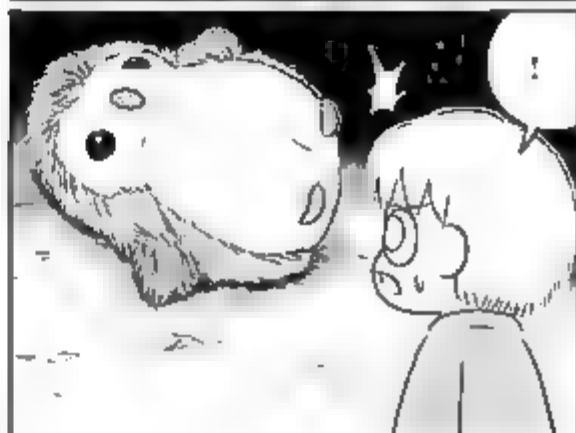
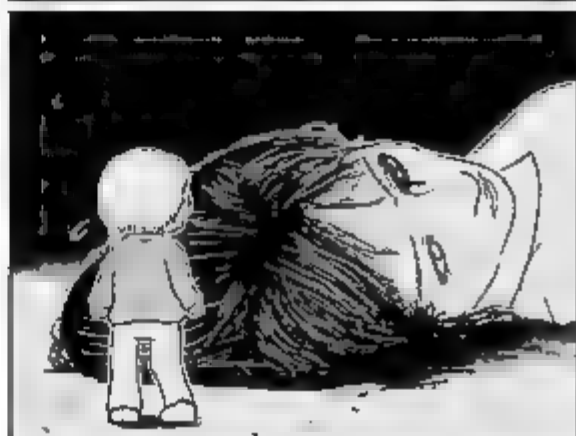
読んで
みてくれ

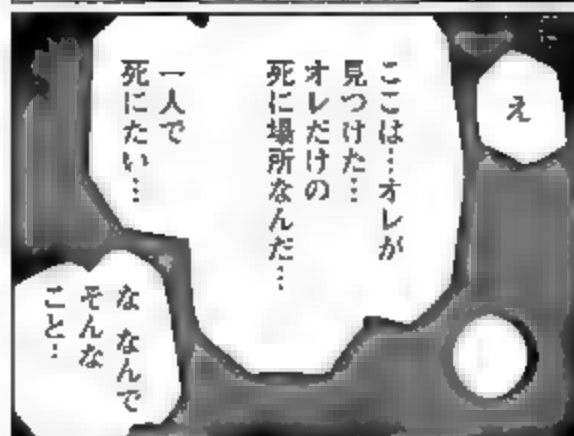
えっと……

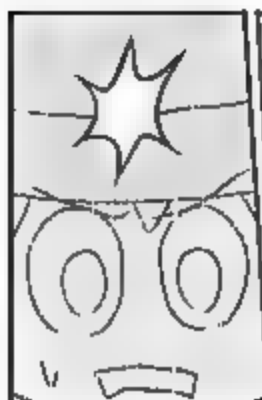
「ごめん
なさい」











いつも僕を引っぱって
くれたヨルの手が

こんなにも
弱々しく

…ああ
そうか

ヨルは
もう
死んだ

…う

うっ

…う

視界が…

…
薄れてる

…
きつと

間もなく
見えなく
なる…

…ネル
頼む

行ってくれ…

希望が…

見たいんだ…

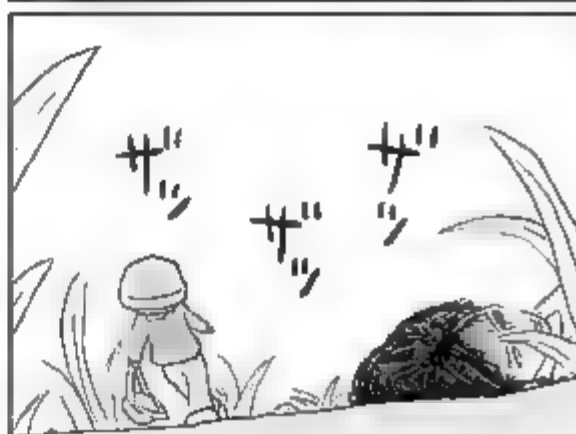
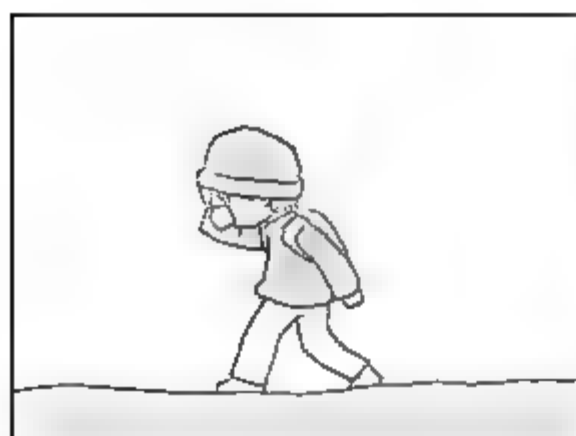
最後に…

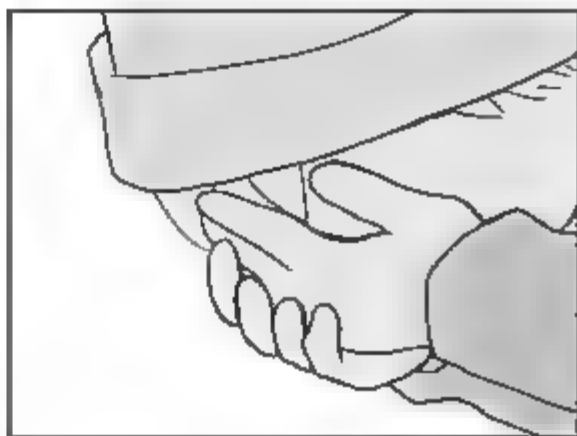
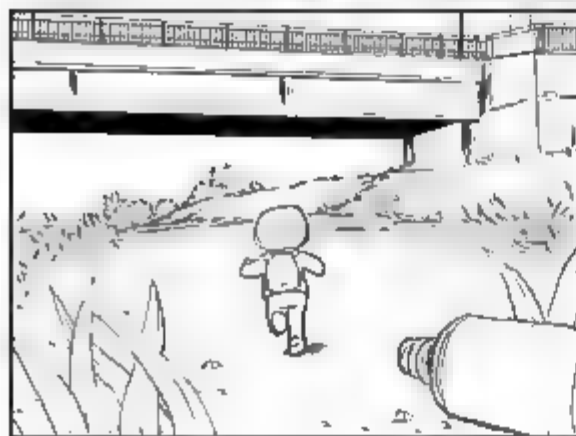
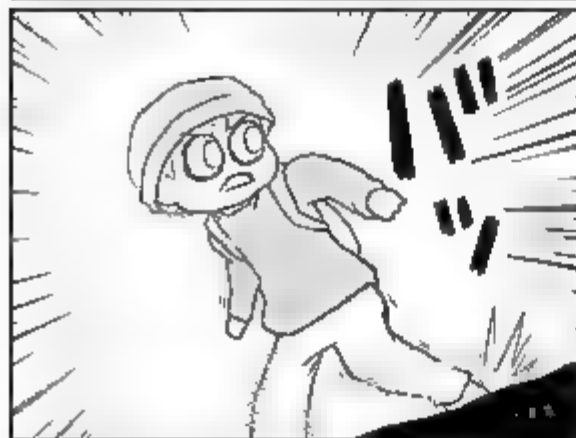
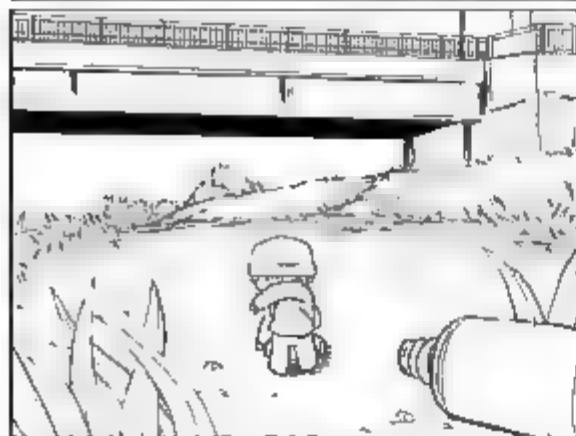
ネルが…

ひゅく
ひゅく
オレが行けな
かった所へ…

ここより先へ進んで
いく所を見たいんだ…





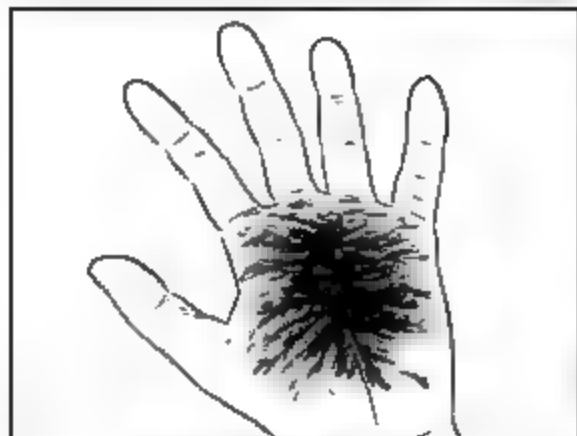


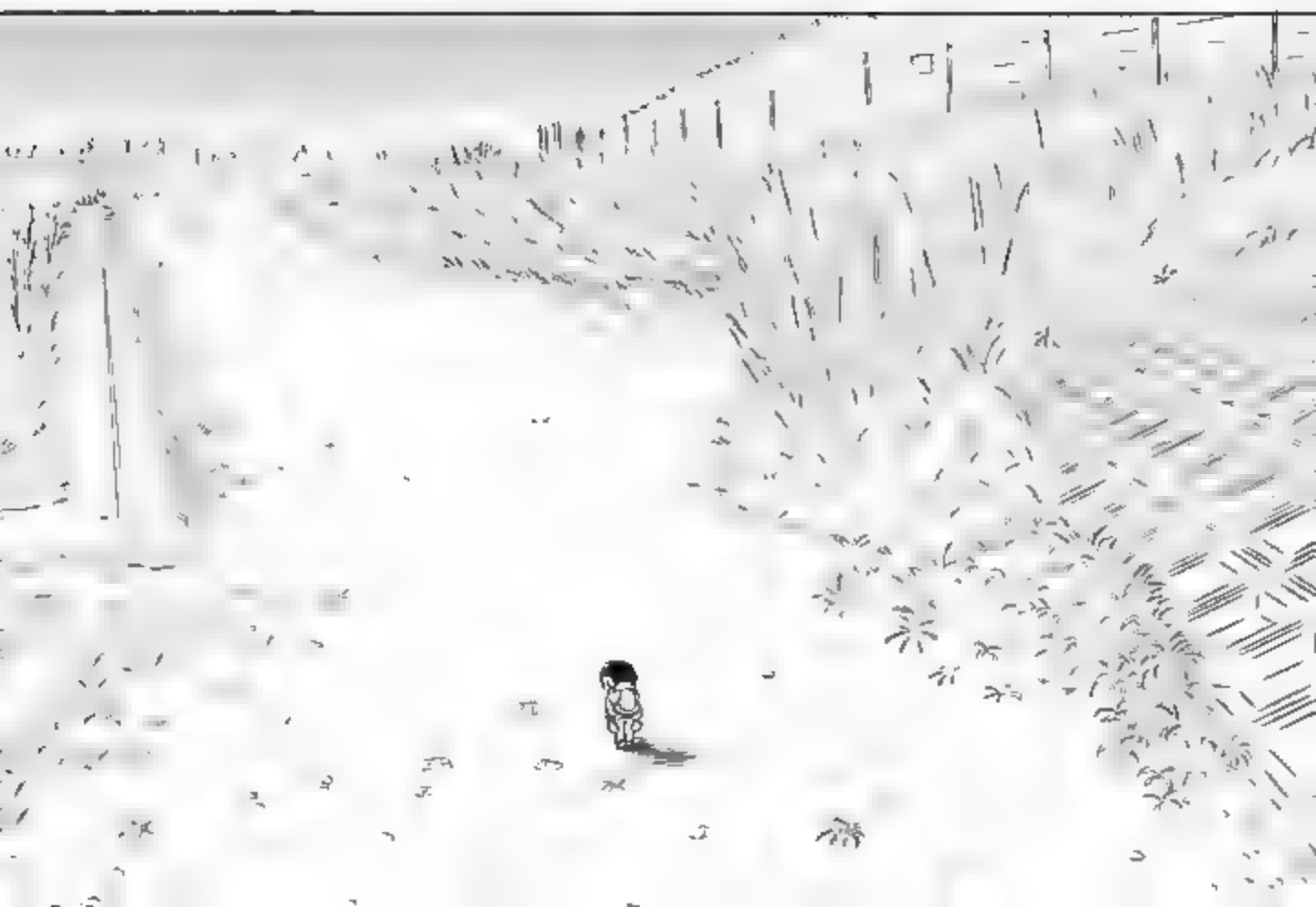
END

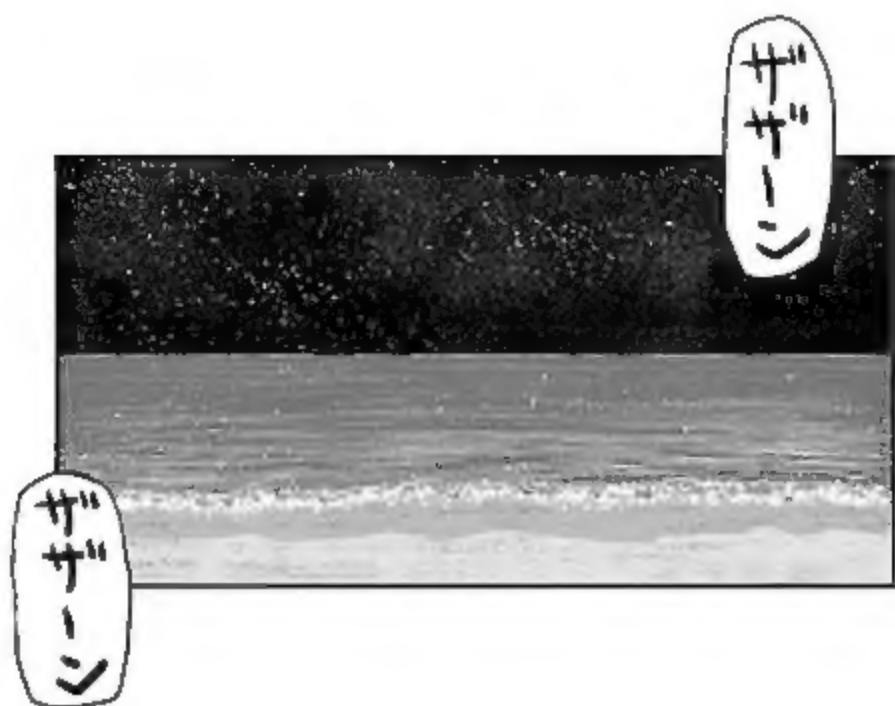






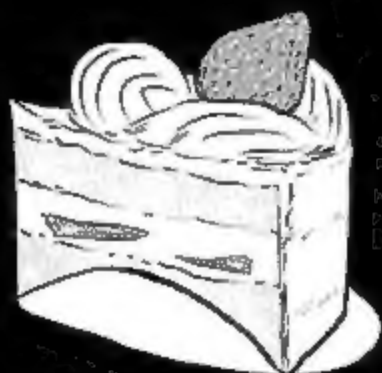








100



ヨレとネム

ヤングチャンピオン

2015年 No.5 ~ 2016年 No.17



あとがき

聞かれてもいないのに自分の漫画の説明を延々してしまうような人間なので、あとがきは「語りすぎた!」と後悔しがちです。なので今回は、本編の内容というより、描くにあたって影響を受けた作品について、つらつら書くことにします。

この漫画を描くきっかけのひとつに、『かわいい闇』というフランスのBD作品があります。森に住むこびとたちの話で、不穏さに満ちたこびとコミュニティの崩壊していく過程が、残酷描写たっぷりに描かれています。一読して「こびと漫画描きたい…」と突き動かされ、紆余曲折あった結果『ヨルとネル』が生まれました。『かわいい闇』が死体から始まる物語だったので、死体で終わる物語にしました。

間接的に強く影響を受けているのは、4コマの名作『自虐の詩』です。自分は十数年4コマ漫画を描いているのですが、何となくキャラクター達が4コマを成立させるための役割(ボケとかツッコミとか)を強いられているように思えることがあって、彼ら(彼女ら)が時折とても不自由な存在に見えてしまう時期がありました。そんな時、家にあった『自虐の詩』をたまたま手に取り読み返した所、「これはキャラクターが役割から解放される話なのでは?」と唐突にひらめきました。そのひらめきを元に描いたのが、前作『オンノジ』と本作『ヨルとネル』です。どこがどう関係しているのか、感覚的な部分が多いので説明は省きます。ただ『自虐の詩』がなかったら、両作品ともに、おそらく今あるようなカタチでは描けませんでした。

ちなみに『ヨルとネル』のプロットを最初に思いついた時、タイトルは『ヨルとギリ』でした。逃走劇と逃走中に回想するこびと収容所話の二重構造だったのですが、そんなテーマ性の強い漫画を描く力量はないと早々に気づき、やめました。『夜と霧』も未だ読了できていません……。

結局語りすぎたというか、影響受けなかったタイトルにまで触れてしまいましたね。

2016年9月22日 施川ユウキ

■ヤングチャンピオン・コミックス■

ヨルとネル

2016年11月1日 初版発行

著 者

し かわ
施 川 ユウキ
©YUKI SHIKAWA 2016

発 行 者

沖 浩

発 行 所

株式会社 秋田書店

〒102-8101 東京都千代田区飯田橋2-10-8
☎編集(03)3265-7362 販売(03)3264-7248
製作(03)3265-7373
振替口座 00130-0-99353

印 刷 所

三省堂印刷株式会社

Printed in Japan

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。

〔禁/無断転載・放送・上映・上演・複写・公衆送信・Web上での画像掲載〕

ISBN978-4-253-14209-0

デジタル版 2016年発行

製作所 デジタルカタバルト株式会社

<http://www.digital-catapult.com>